

社会福祉法人 豊寿会
特別養護老人ホーム

紅梅荘広報 ほほえみ

No. 96 令和3年3月発行

〒999-6101 山形県最上郡最上町大字向町73-3
Tel. 0233-43-3661 fax 0233-43-3663
HP <http://www.koubaisou.or.jp>
e-mail mail@koubaisou.or.jp

「〇〇さん、今日は温かくて気持ちいいねえ。」
「んだなあ、やっぱり外はいいなあ。」

この写真は、施設の近くに散歩に出かけた時の一コマ。稲の刈り入れがほぼ一段落した昨年10月に撮影したものです。施設スタッフの利用者様目線による対応と笑顔をご覧いただくために、この場面だけマスクを外して撮影しました。

主な記事

- 2-3p ○紅梅荘最新情報 コロナ感染予防対策 各部門の重点目標
- 4-5p ○介護の仕事の魅力を紹介 ○紅梅荘職員募集
- 6-7p ○紅梅荘のことをもっともっと知ってほしい
- 8p ○ワンポイントアドバイス

わたしたちは安心と信頼に
満ちた施設運営をめざしています

寄り添いの こころを以て

タオルを
お譲り
ください



色柄は特に問いません。洗濯したものでかまいません。尻拭きタオルとして活用させていただきますので、ぜひお譲りください。よろしくお願ひ致します。

野菜の
ご提供
も大歓迎です



毎年、季節折々の地元産の野菜をお分けいただき大変助かっています。入居者様から“おいしい野菜”と大変喜ばれています。お分けいただける野菜等ありましたら、ぜひお願ひいたします。

編集後記

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、面会規制や行事、活動の自粛等、ご家族様にはご理解とご協力をいただきありがとうございました。

引き続き感染症対策に取り組み、入居者の皆さんが安心して生活できるよう支援してまいりますので、今後もよろしくお願ひします。

ご意見やご要望等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

(阿部 恒輝)



栄養士より

活動量や食事の量が低下すると、筋力が低下し、転倒、骨折、寝たきりなどの介護が必要な状態になりやすくなります。健康な状態を維持するには、体力の低下や栄養不足を防ぐことが大切です。缶詰や市販品を有効活用して楽な介護食で栄養アップしましょう。

さて今回は「かわり親子丼」をご紹介します。



かわり親子丼

- ごはん 150g
- 千切りキャベツ 30g
- やきとり缶 1缶(75g)
- すき焼きのたれ 6g
- 温泉たまご 1ケ
- 小ねぎ 3g
- (紅しょうが 5g)

- ・エネルギー 490cal ・脂質 12.6g
- ・タンパク質 23.7g ・炭水化物 67.6g
- ・食塩相当量 1.9g

～作り方～

- ①器にごはんを盛りその上に2倍に薄めたすき焼きのタレ、千切りキャベツとやきとりを乗せ、軽くラップをして電子レンジで温める。
- ②温まったら温泉卵をのせ、小ネギをちらし出来上がり。好みで紅生姜を添える。



栄養係長 吉田 裕美

ワンポイント アドバイス onepoint advice

リハビリより

抵抗力を上げよう

機能訓練主任 浅井 泰之

コロナ感染を恐れるあまり、外出を控えすぎて『生活不活発』による健康への影響が危惧されています。ずっと家に閉じこもって動かないと、身体や頭の動きが低下してしまいます。また、歩いたり身の回りの事をしてだけで疲れやすくなり、感染症への抵抗力が弱まってしまいます。

○座っている時間を減らしましょう!

テレビを見ながら足踏みをしたり、あえて自分の近くに物を置かないでなるべく立ったり歩いたりする時間を増やしましょう。

○筋肉を維持しましょう!

筋肉の衰えを予防する為にラジオ体操を日課にするのもいいですね。また、関節が固くならないように気をつけましょう。

○日の当たるところで散歩をしましょう!

これから春の暖かな日差しが感じられるようになってきます。そんな日は散歩などがお勧めです。



感謝 善意の紹介

- 野口喜代江様
- (有)エコシラカワ様
- 佐藤節子様
- もがみ南部商工会
- 女性部最上支部様
- 最上町役場様
- 高山マサ子様
- 菅場集落会様
- 佐藤ゆう子様
- 野口ミツエ様
- 佐藤義浩様
- 岸一志様
- 高田タマ子様
- マルイチ伊藤百合子様
- 黒沢幸子様
- 結城和雄様
- 菅ゆう子様
- (有)大場設備様
- 高橋憲邦様
- 立正佼成会最上支部様
- 最上町消防団様
- 小野商会様
- 佐藤生花店様

新型コロナウイルスの感染を防ぐために、紅梅荘では完全予約制の面会とさせていただきます。面会の注意事項、手順をご案内いたします。

施設長あいさつ

荘長 菅 先喜子



日頃より、紅梅荘の事業運営に対しまして、皆様方からの温かいご支援ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症対策、終わりの見えない未知のウイルスとの戦いが始まりました。平均介護度4、平均年齢88歳の高齢者施設に入居されている皆様をどのようにして感染症から守るか、情報を収集し、感染症対策会議を開催し、対応策を講じて参りました。

特にご家族様の面会については、非常に申し訳なく思いながらも感染状況に応じた、面会の制限等に対しご理解とご協力をいただきました。職員の私用外出についても感染者拡大地域には絶対に行かないよう配慮徹底いたしました。

また、高齢者施設でのクラスターの発生を耳にすると、他人事とは思えない不安に駆られることもありましたが、県・町のご指導もいただき職員が一致団結し感染症対策を講じて的確に対処しておりますので、ご安心いただきたいと思います。現在、新型コロナウイルス感染症対策の一つとしてワクチン接種にむけて、町と連携を取り準備を進めております。今後も引き続き、気を緩めず強い危機感をもって対応して行く所存です。

これからも入居されている皆様のケアの充実と地域の皆様に必要なとされる施設づくりに努めて参りますので、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。

〈面会の際の注意事項・手順〉

① 面会者に制限があります

最上管内にお住まいの方のみで、一度に面会できる方は2名まで。県外の方と接触のあった方(短時間でマスクをしての接触はこの限りではあ



入居者様の安全を第一に

りません。はご遠慮ください。県外のご家族様には、オンライン面会の整備を進めています。

② 事前に予約が必要です

平日の午前8時30分から午後5時までに、電話でのご予約が必要です。面会場所は、リハビリホールの一角

③ 面会時間は午後2時から4時までです

入居者様の体調を考慮し、1回の面会を10分とさせていただきます。お部屋からの移動時間や他の面会者と密にならないように、時間に余裕をもって組ませていただきます。



▲面会コーナー 県内の感染状況によっては“閉鎖”する場合があります。

④ 職員も細心の注意で対応

新型コロナ感染が国内で発生してから職員も派遣研修は自粛し、私用等で町外への外出は届出、感染拡大地域に行った場合、または接触した場合は1週間の休みとしています。

面会コーナーには、テーブルに透明なパーティションを設置しています。入居者様の安心のために、直接の接触はご遠慮くださるようお願いいたします。なお、差入れをお持ちいただく際には、職員にお預けください。食事時間や体調を考慮して召し上がっていただきます。

2 居宅介護支援部門



- 適切な居宅支援事業の提供
 - ・住み慣れた自宅・地域で、生活の質が向上されるよう支援する。
 - ・介護支援専門員の研修会等へ積極的に参加し、スキルアップに努める。
 - ・新型コロナ等の感染予防と対策について正しい情報を提供する。

居宅介護支援係長
伊藤 幸子

4 給食部門



- 安心・安全な食事の提供
- 入居者本位の食の充実
- 防災対策の意識付けの徹底
- 看取り介護への対応

栄養係長
吉田 裕美

6 介護・リハビリ部門

- 施設サービス計画書に沿った個別ケアの実践
- 豊かな生活の保障
- 介護職員の資質向上対策
- 看取り介護の理解と実践
- 日常生活におけるリハビリの拡充

介護課長
結城 和子

1 相談員支援部門



- 質の高いサービスの提供
- 家族との信頼関係の強化と看取り介護の推進
- 地域交流の積極的受入と地域貢献
- 法令遵守の徹底

生活相談主任
渋井 貴宏

3 事務部門

- 新型コロナウイルス等感染症防止対策の徹底
- 利用率100%を目指す
- 安心して働ける職場環境の醸成を図る。

事務課長 石山 英恵

5 看護部門

- 入居者の健康管理と維持、安全を守る医療・看護の展開
- 万全を期した感染症対策の徹底
- 緊急時における適切な対応方法の習得
- 看取り介護の充実

看護係長
五十嵐 玲子

紅梅荘の業務は、6つの部門と各職域を越えた8つの委員会(リスクマネジメント委員会や看取り委員会等)に区分されます。入居者や利用者様の安心・安全で質の高いサービスの提供を図るために、それぞれに重点目標を設定して業務に取り組んでいます。

voice 先輩スタッフからのメッセージ



介護はご利用者の人生に寄り添い心が通い合う仕事です

生きることの尊さに触れるやりがいのある仕事です

自分の親が要介護になった時知識・技術の応用ができました

仕事をしながら介護福祉士の資格を取りました

お互いを認め尊重し合えるチームワークがあります

育児休業は希望通り取得することができました

63歳まで定年延長になり、まだまだ働ける事をうれしく思います

入居者様と一緒に大声で笑えることの幸せを感じました

紅梅荘職員募集

「私たちと一緒に働いてみませんか」

介護職員(正職員) 介護福祉士資格取得者
(臨時職員) 初任者研修、ヘルパー2級、無資格者

採用人数 若干名
申込方法 ホームページより法人指定の「職員採用試験受験申込書(履歴書)」をダウンロードし、印刷の上ご記入ください。申込用紙は窓口にもありますので、必要な方は紅梅荘事務室までお申し出ください。
※職員採用試験受験申込書の印刷はA3用紙(白無地)に片面印刷してください。
申込先 ご記入後は紅梅荘までご持参いただくか、ご送付ください。
就職相談 随時受け付けますのでお気軽にご相談、お電話ください。

〒999-6101 山形県最上郡最上町大字向町73-3
「特別養護老人ホーム 紅梅荘」
TEL 0233-43-3661
FAX 0233-43-3663
E-mail mail@koubaissou.or.jp

皆さんに伝えたいメッセージ

- 今できること、やりたいことなど何でも挑戦してみてください。
- 今の仲間・友達を大切にしてください。大変な時、悩みなど話を聞いてくれます。
- 自分の就きたい仕事を調べる。魅力を知り、自分に合う職業を選択してください。

8 この3つが、みなさんに一番伝えたいメッセージです。自分のことを信じて、前向きな気持ちを持ってください。

介護は汚い・危険・大変
だけではありません!!
入居者の方と共に楽しみ
元気にもできる職業です。

7 入居者様との会話や行事、軽作業を一緒に行うことで、楽しみや喜びを共にし、これが入居者様の元気につながります。

皆さんが思う介護ってどんな仕事?

1 もしかしたら介護に「汚い」「大変」というイメージをお持ちではありませんか?

介護は大変なこと
だけではありません!!

2 でも大変なことだけではありませんよ。介護の仕事にはたくさんの魅力があります。

介護の仕事の魅力

- 入居者本人の思い・希望を直接聞ける。
- 人生の先輩の話を生で聞ける。(物事の考え方・日常会話を通じて感じる)
- 入居者1人ひとりの1日の過ごし方、生活リズム、性格の違いが分かる。

3 私が感じている介護の仕事の一番の魅力は、人生の先輩である入居者様との会話のなかから、たくさんのことを学ばせていただいていること…。

介護の仕事の魅力を紹介

新庄・最上管内の高校への出前講座
紅梅荘の職員がキャリア教育に1役

若者の地元定着と、地域外へ進学・就職した若者の地元復帰にむけた一助として、最上総合支庁と企業等が連携して「新庄・最上ジモト大学」を行っています。
この事業に、当施設から若手職員の伊藤瞳さんが、出前講座の講師として参加。介護の仕事の魅力ややりがい等について、高校生のみなさんにお話ししましたので、その一部をご紹介します。

仕事のやりがい

- 感謝の言葉が直接聞ける。
- 入居者の笑顔が直接見える。
- 人の役に立っているという実感。
- できないことができるようになった。
- 自分のスキルアップに繋がる。
- 毎日の変化に気付けるようになる。

4 入居者様からいただく感謝の言葉が、やりがいにつながります。またスキルアップを目指す職場環境であることも…。

気付き・声かけ・働きかけ

自分がいる(した)ことで
〇〇が改善された。
〇〇ができるようになった。
人(高齢者)を
元気にできる職業

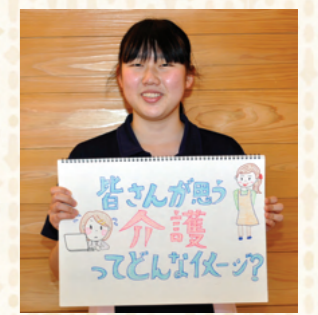
5 気付き、声かけ、働きかけによって、入居者様の状態が改善されることがあります。

仕事大切にしていること

- 一緒に働く先輩(上司)、同僚の意見にきちんと耳を傾け参考にする。
- 大変なことがあっても挑戦して、経験を積むこと。
- 入居者の生活を支援する上で「ひとつひとつのことに配慮すること」。

6 大切にしていることは、入居者様に寄り添い、先輩方の意見をよく聞き、苦手なことでも挑戦し、たくさん経験を積むこと。

〈発表者〉
伊藤 瞳 介護福祉士
・新庄コアカレッジ介護福祉科卒
・令和元年度採用
・性格 負けずらい
・介護職を目指した理由 高齢者の方と話すのが好きな役に立ちたい



紅梅荘のこころを もっともっと知ってほしい

人々と木肌のぬくもりで
心身をいやし暮らしに和みを提供します



長期入居の登録から 入居決定まで

長期入居は介護を受けながら長く生活する（終身利用ができる）ことができるサービスです。長期入居は、介護保険で利用できるサービスなので、民間の入所型施設に比べて比較的安価にご利用いただけます。

「要介護3」以上の方がご利用いただけますが、お申込みは「要介護1」以上からお手続きいただけます。入居の順番がまわってきましたら、連絡させていただきます。順番待ちという早い者勝ちや抽選のようなイメージ

1階があります。紅梅荘の入居については、山形県で示している「山形県特別養護老人ホーム入所指針」に基づき、ご本人様が日常生活を送るうえで、またご家族様が介護をしていくうえで、より入居の必要が高いと判断される方が優先されることになっています。

長期入居の 待機者について

紅梅荘の長期入居の定員は、個室40床と多床室50床を合わせた90床となっています。

入居をお待ちいただいている方は、個室を希望している方が50名（うち要介護3以上の方が32名）。多床室を希望している方が93名（うち要介護3以上の方が74名）となっています。

※3月14日現在

短期入所の 利用について

短期入所は短期的に施設に入所（宿泊）して、介護が受けられるサービスです。介護をする方が体調を崩されたり、冠婚葬祭等でお家を空けなければならぬときなどはもちろんのこと、ご家族様の休息のためにでもご利用いただけます。

短期入所の定員は6名ですが、長期入居者が入院等により、空床となっているお部屋を利用することが出来ます。

利用を希望される場合は、担当のケアマネージャーにご相談ください。サービス担当者会議を行った後、契約（重要事項説明を含む）へと進み、利用前の事前調査を経て、利用開始となります。

このコロナ禍で施設全体の行事はすべて自粛いたしました。でも各ユニットで家庭的な季節折々の行事を行ってきました。



写真は加藤小春様

おめでとうございます！ 百寿を迎えられました

現在、100歳以上の方が4名いらっしゃいます。今年も2名の方が百賀のお祝いを受けました。おめでとうございます！このコロナ禍の中で残念ながらお祝い会はできなかったのですが、毎日元気に過ごされています。



一家繁栄、豊かな生活の願いがこめられているという団子さし。綺麗に飾れましたね。



メリークリスマス♪
クリスマス行事も各ユニットで工夫して行いました。



地域支援員さんのご協力で紅梅荘中庭にて、灯々祭の灯を楽しみました。素敵ですね。



晴れやかな着物姿の荘長。お一人おひとりと新年のごあいさつをかわし、入居者様の心も晴れやかに！笑顔で新年を迎えられました。



大きな行事が自粛される中、久しぶりにホールに大きな音！目の前でつき上げられる餅に皆さんの目は釘付けです。



最上町消防団より今年も手づくりのしめ縄を寄贈していただきました。



コロナ退散。無病息災を願ってお柴灯を！今年も皆さんが元気に過ごせますように…



職員内研修では救急救命、嘔吐物処理等を開催し、いざという時に備えています。



最上町委託事業である介護教室をコロナ対策に配慮しながら開催しました。

カメラ レポート



事務職員
永瀬 奈美



介護職員
早坂 玲菜



介護職員
伊藤 瞳



介護職員
金田 珠里

新しい 職員の紹介



介護職員
門脇 りか



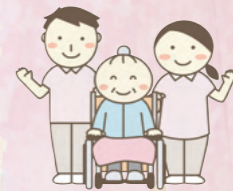
看護師
菅 安司



介護職員
栗田 春邦



介護職員
庄司 智也



お気軽に
ご相談ください
生活相談主任(波井)
TEL 0233-43-3661